

エスアールジータカミヤ株式会社

2015年3月期第1四半期 決算説明資料

－ 2014.08.25 －



SRG Takamiya
SUPER RENTAL GROUP

トピックス

- **2014年5月 グループ海外事業準備室設立**

グループ海外事業準備室は、当社グループの海外事業体制の構築準備、当社グループ内海外事業の情報集約、整理および当社グループ海外事業の事業計画の立案等を統括する部署です。

- **2014年6月 定時株主総会**

- **2014年7月 ホリーベトナム工場稼働開始**

当社の連結子会社であるホリー株式会社は、建設用仮設機材関連製品の製造を行っておりますが、更なる生産効率の改善を推し進めるため、新たな製造拠点として、ベトナム社会主義共和国ドンナイ省にホリー株式会社100%出資の現地法人を設立し、日本国内向けの他、A S E A N諸国などに対し、建設用仮設機材の安定供給を図ってまいります。

- **2014年8月 本社移転**

大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 タワーB27階

中期経営計画の基本方針のひとつである「グループ経営基盤の強化」への取り組みとして、本社機能の充実と業容拡大に備えフロア面積を拡張するとともに、大阪市内に複数あるグループ会社を新本社に集約することで、グループ各社との連携をこれまで以上に強化し、グループ内コミュニケーションの円滑化及び業務効率化を図るため、記載の新住所に移転いたします。

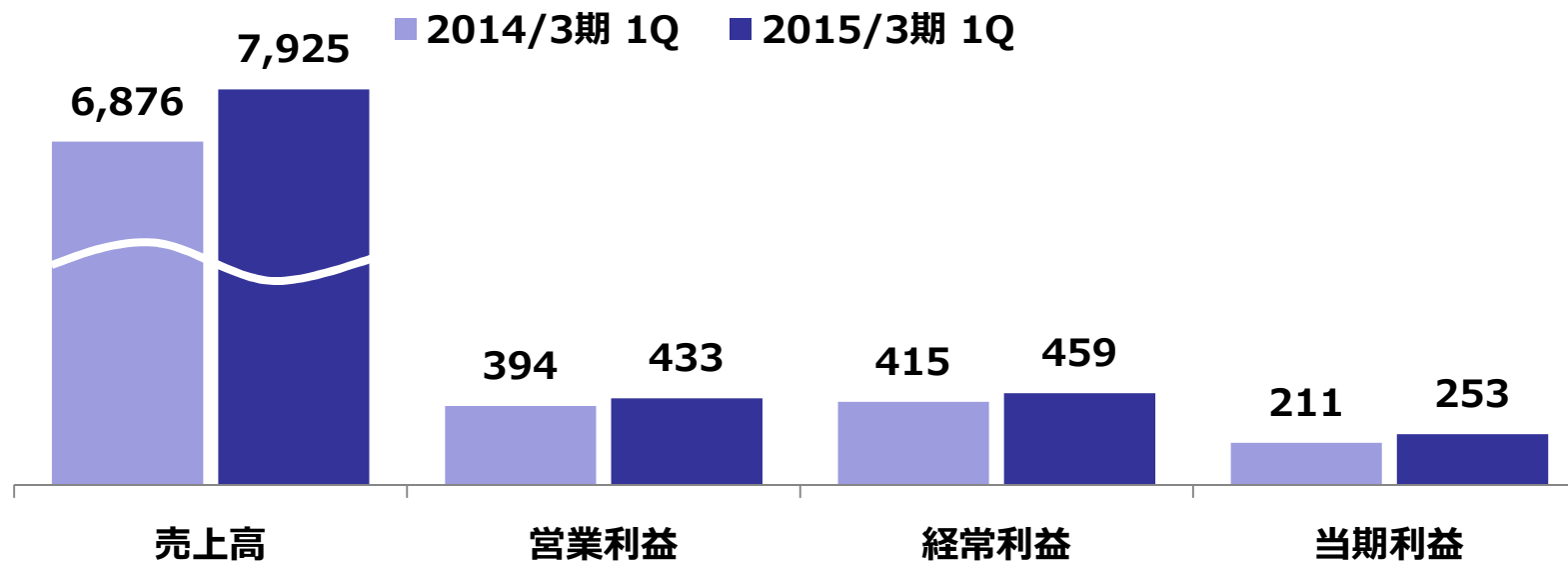
連結業績（累計期間）

連結業績 (単位：百万円)	2015/3期 1Q通期予想		2015/3期 1Q実績		前期実績 (2014/3期 1Q)		前年 増減率
		売上高比		売上高比		売上高比	
売上高	-	-	7,925	-	6,876	-	+15.2%
売上総利益	-	-	2,336	29.5%	2,028	29.5%	+15.2%
販管費	-	-	1,902	24.0%	1,634	23.8%	+16.4%
営業利益	-	-	433	5.5%	394	5.7%	+9.9%
経常利益	-	-	459	5.8%	415	6.0%	+10.8%
当期純利益	-	-	253	3.2%	211	3.1%	+19.8%
一株当たり純利益 (潜在株式調整後一株純利益)	-	-	11.38円 (10.97円)	-	9.89円 (9.58円)	-	-
一株当たり配当金	-	-	-	-	-	-	-
減価償却費 (CF計算書ベース)	-	-	851	10.7%	831	12.1%	+2.5%
EBITDA (利払い前・税引き前・減価償却前利益)	-	-	1,285	16.2%	1,225	17.8%	+4.9%

注) 「一株当たり純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純利益（及び潜在株式調整後一株利益）を算定しております。
 「EBITDA」は、簡便的に「営業利益 + 減価償却費」にて算出しております。／「売上総利益」、「販管費」の予想は非公表です。

PL分析

単位：百万円



対前年増減	+15.2%	+9.9%	+10.8%	+19.8%
要因 上段：販売 下段：レンタル	<ul style="list-style-type: none"> ・クランプ、システム足場等の主力商品の販売堅調 ・産業用太陽光発電関連好調 ・建築関連機材は高い稼働率を維持。土木関連機材は一部立ち遅れがあるものの前期比で改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高増加に伴う利益の増加 ・レンタル単価は改善傾向。売上原価微増により売上総利益率は低下 	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高増加に伴う営業利益の増加 ・持ち分法による投資利益（太陽光発電所） ・スクラップ売却益の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・本社移転に伴う固定資産の売却益及び除却費 ・減損損失の計上 ・有価証券評価損の計上

セグメント別実績 四半期推移（累計期間）

(単位：百万円)		2014年3月期				2015年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売	セグメント売上高	3,713	7,630	12,546	17,178	4,669	—	—	—
	内、内部売上	465	837	1,283	1,794	896	—	—	—
関連事業	セグメント利益	524	1,040	1,491	2,045	570	—	—	—
	セグメント利益率	14.1%	13.6%	11.9%	11.9%	12.2%	—	—	—
(対前年増減率)セグメント売上高		39.6%	32.7%	35.9%	27.5%	25.7%	—	—	—
セグメント利益		176.9%	77.2%	35.6%	29.7%	8.6%	—	—	—
レンタル	セグメント売上高	3,697	7,955	12,705	17,375	4,224	—	—	—
	内、内部売上	69	142	241	315	72	—	—	—
関連事業	セグメント利益	124	611	1,369	2,019	283	—	—	—
	セグメント利益率	3.4%	7.7%	10.8%	11.6%	6.7%	—	—	—
(対前年増減率)セグメント売上高		△1.0%	1.2%	5.0%	7.8%	14.2%	—	—	—
セグメント利益		52.9%	49.4%	90.5%	102.4%	128.2%	—	—	—
売上高合計		7,411	15,585	25,252	34,553	8,894	—	—	—
内、内部売上		534	980	1,525	2,110	968	—	—	—

セグメント別実績 四半期推移 (会計期間)

(単位：百万円)		2014年3月期				2015年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売	セグメント売上高	3,713	3,916	4,916	4,631	4,669	—	—	—
関連事業	内、内部売上	465	372	445	510	896	—	—	—
	セグメント利益	524	515	451	553	570	—	—	—
	セグメント利益率	14.1%	13.2%	9.2%	12.0%	12.2%	—	—	—
(対前年増減率)	セグメント売上高	39.6%	26.8%	41.3%	9.1%	25.7%	—	—	—
	セグメント利益	176.9%	29.7%	△12.0%	16.2%	8.6%	—	—	—
レンタル	セグメント売上高	3,697	4,258	4,749	4,669	4,224	—	—	—
関連事業	内、内部売上	69	73	98	74	72	—	—	—
	セグメント利益	124	487	757	650	283	—	—	—
	セグメント利益率	3.4%	11.4%	15.9%	13.9%	6.7%	—	—	—
(対前年増減率)	セグメント売上高	△1.0%	3.3%	12.0%	16.3%	14.2%	—	—	—
	セグメント利益	52.9%	48.5%	145.1%	132.7%	128.2%	—	—	—
	売上高合計	7,411	8,174	9,666	9,300	8,894	—	—	—
	内、内部売上	534	445	544	584	968	—	—	—

連結貸借対照表

(百万円)		
(資産の部)	2014/3	2015/3 1Q
流動資産	15,892	17,728
固定資産	21,353	21,534
資産合計	37,245	39,262
(負債の部)		
流動負債	15,356	15,740
固定負債	12,130	13,741
負債合計	27,486	29,482
(純資産の部)		
株主資本	8,869	8,939
その他包括利益累計額合計	645	601
純資産合計	9,758	9,779
負債及び純資産合計	37,245	39,262

【資産の部】

流動資産

現金及び預金／増加：328百万円

受取手形及び売掛金／減少：684百万円

商品及び製品／増加：571百万円

仕掛品／増加：107百万円

その他／増加：1,387百万円（短期貸付金の増加）

固定資産

賃貸資産（純額）／増加：304百万円

投資その他の資産

投資有価証券／減少：137百万円

その他／減少：474百万円

【負債の部】

流動負債／増加：384百万円（支手、買掛、短借の増加）

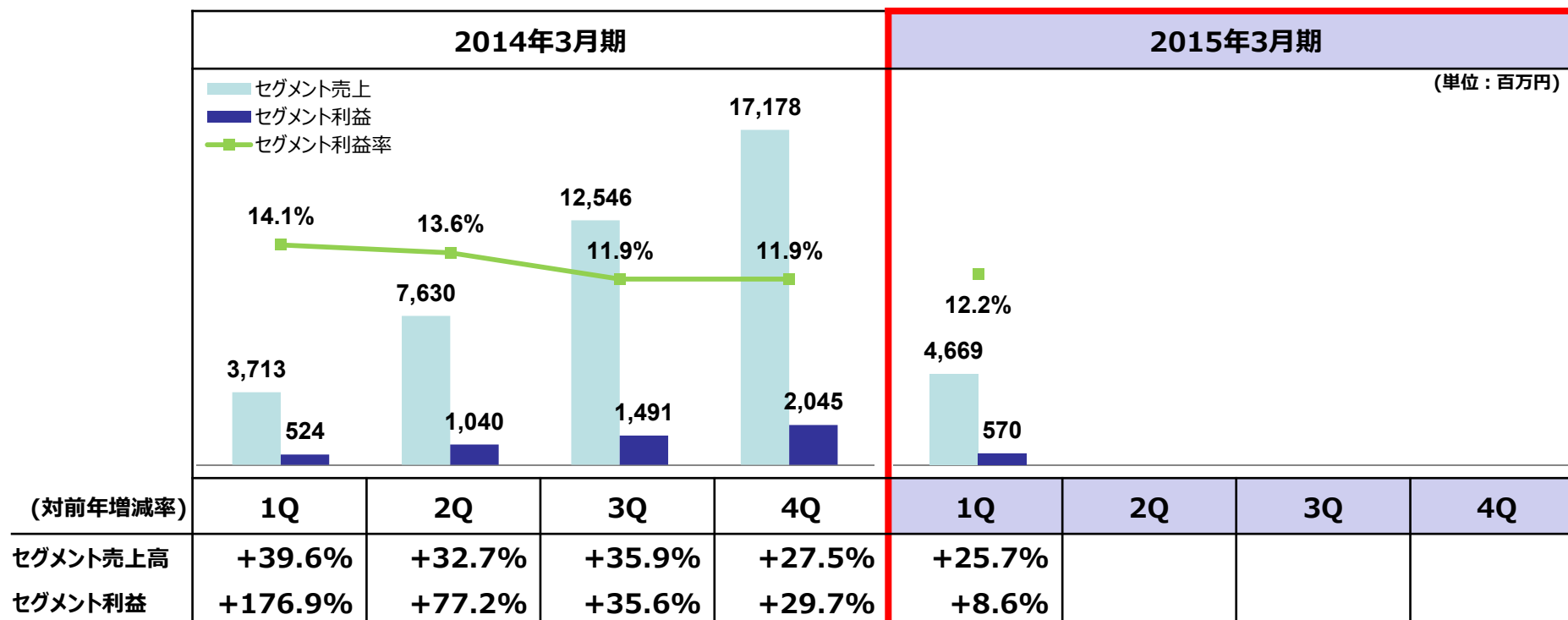
固定負債／増加：1,611百万円（長借の増加）

【純資産の部】

利益剰余金／増加：70百万円

その他有価証券評価差額金／減少：89百万円

セグメント別売上高 / 販売関連事業（累計期間）



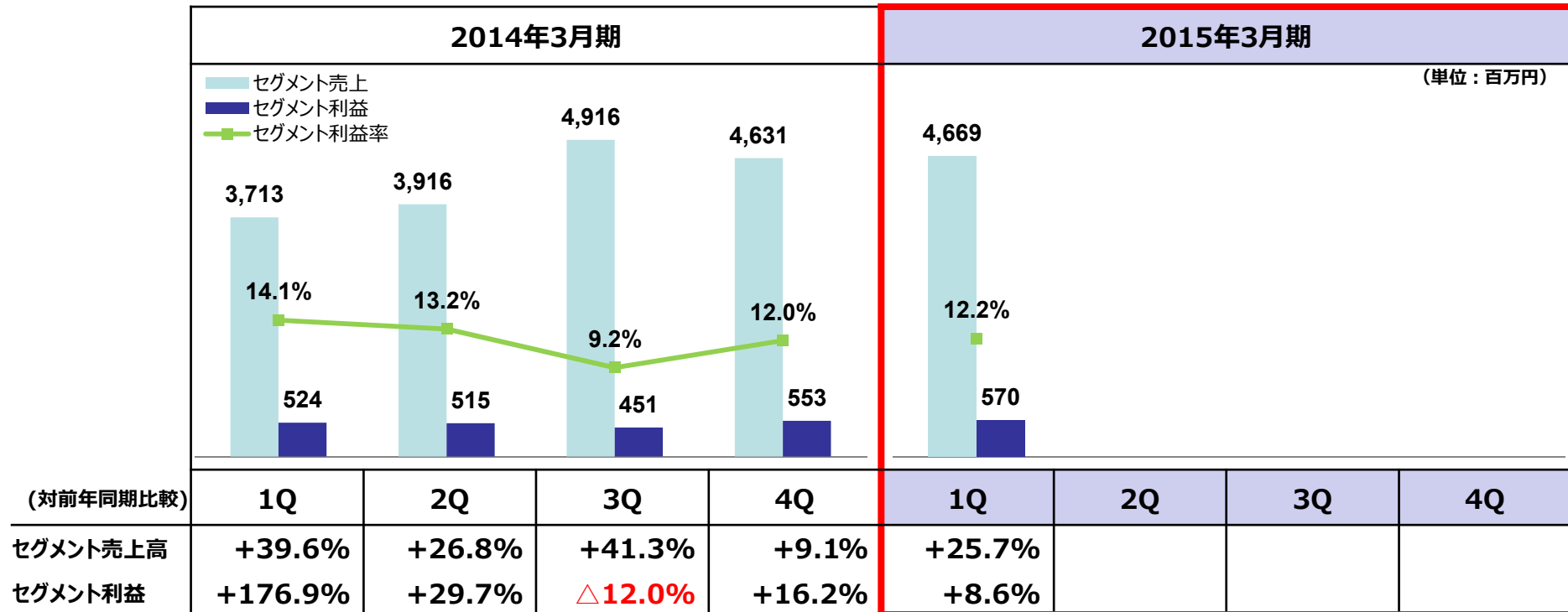
要因

インフラ維持補修工事、復旧・復興工事による建設需要の高まりにより、クランプの販売が好調に推移。
次世代足場Iqシステムの製造・販売を開始。

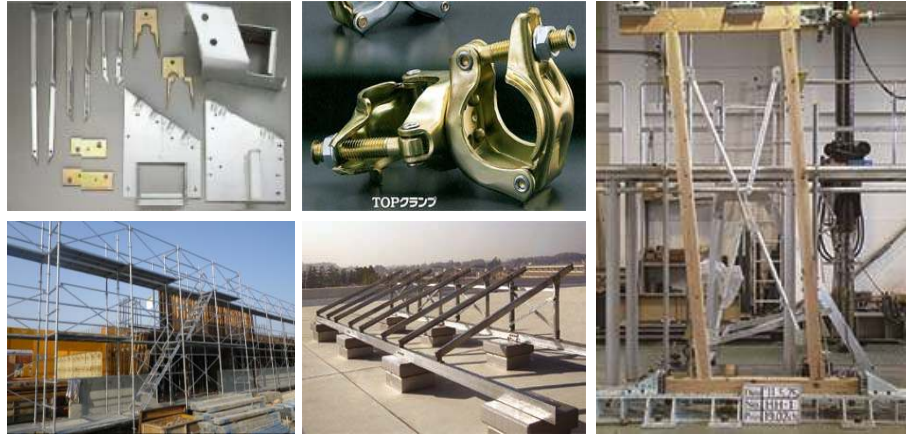
消費増税の影響により家庭向け太陽光発電パネル架台は落ち込むものの、産業用については全国でメガソーラー発電所の建設が進められ堅調に推移。

住宅着工が一巡し構造金物等は減少するものの、制振装置関連は堅調に推移。

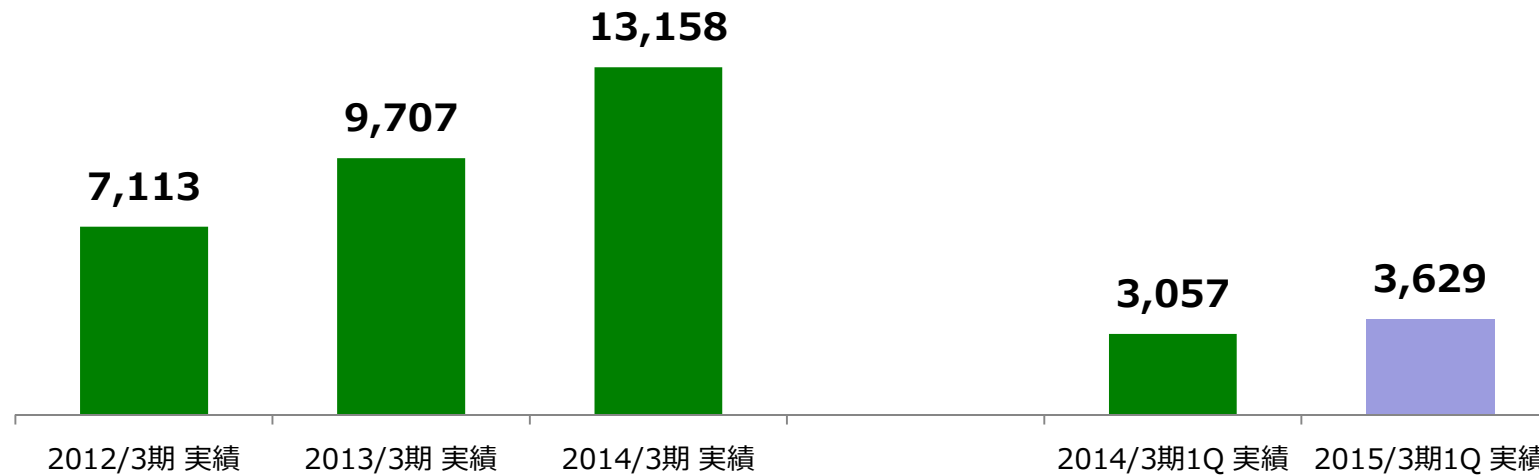
セグメント別売上高 / 販売関連事業 (会計期間)



ホリー株式会社 通期売上高推移



(単位：百万円)

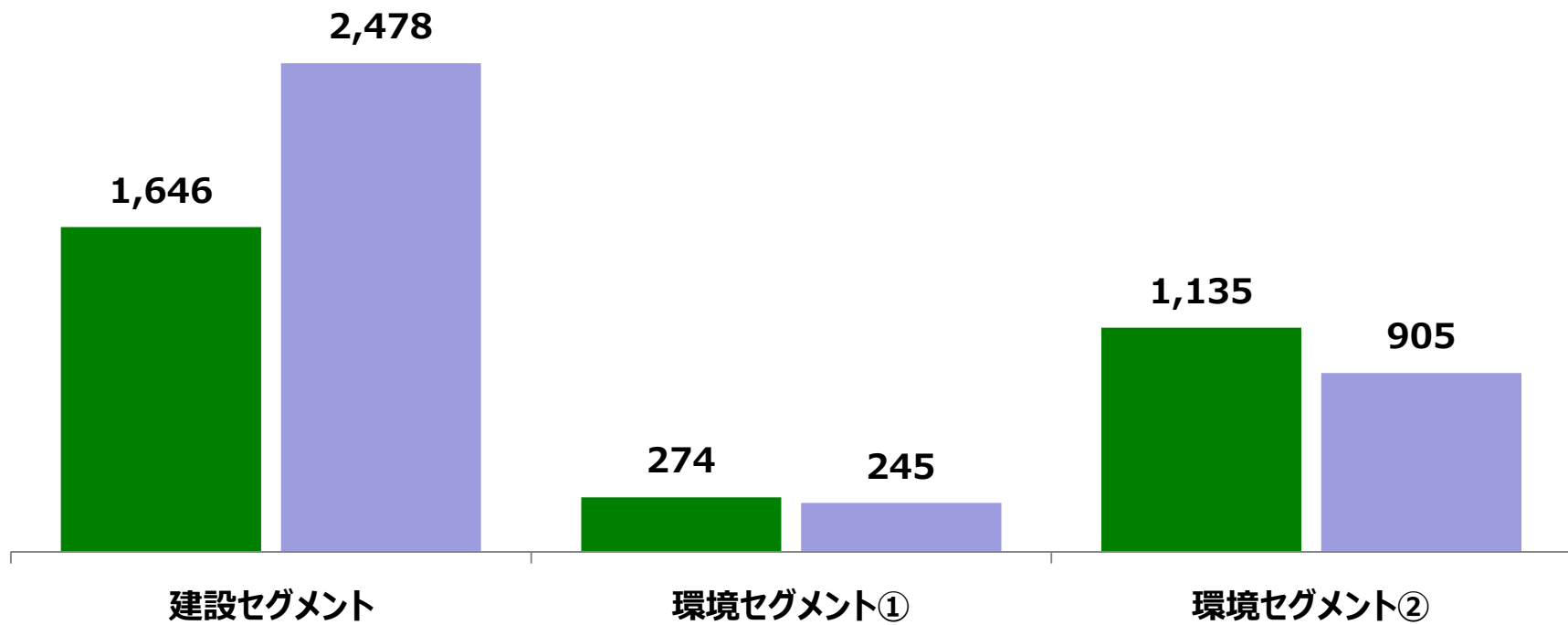


参考資料：ホリー株式会社 分野別売上高推移



■ 2014/3期 1Q累計 ■ 2015/3期1Q累計

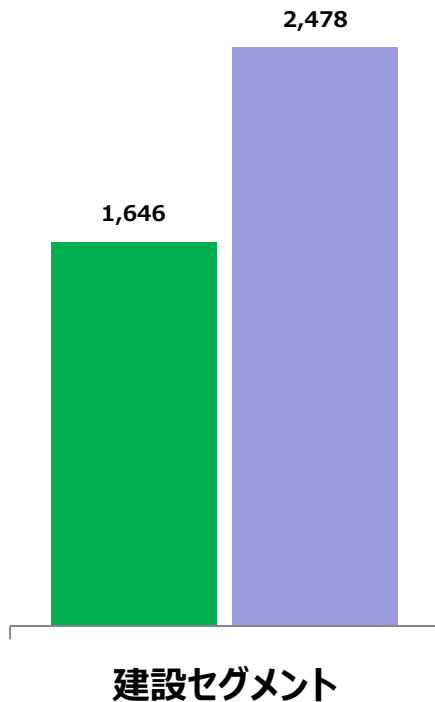
単位：百万円



建設セグメント

hory

(累計) ■ 2014/3期 1Q
■ 2015/3期 1Q



緊結金具



パイプなどを緊結する為の金具で汎用性が高く、あらゆる工事現場で使用されることの多い機材。

安全機材



建設現場における作業従事者の墜落防止や周辺への落下物防止のための安全機材。

次世代足場「Iqシステム」



階高1,900mm、先行手摺1,000mm以上の新しい規格の建設作業用次世代足場。

4月～6月の緊結金具の出荷数量は、ほぼ前年同期比並みで依然好調に推移。パイプジョイント・固定ベースも前年同期比並の高い売上高をキープ。

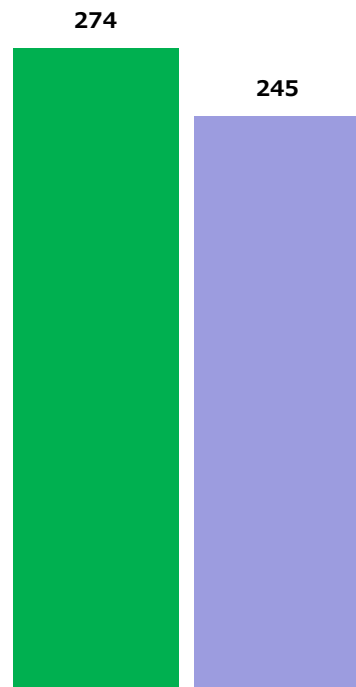
安全機材については、先行手摺・落下防止用のアルミ幅木（アルスピーダー）や段付きネットフレーム等が、足場施工業者を中心にコンスタントに受注。

次世代足場である「Iqシステム」については、ゼネコン各社および足場施工会社等より高い評価を得ており、東北・関東を中心に順調に売上を伸ばす。

環境セグメント①

hory

(累計) ■ 2014/3期 1Q
■ 2015/3期 1Q



環境①セグメント

住宅用構造金物



住宅用のバルコニー部材、木造住宅用各種金物などに各種建材を製造販売。

住宅用制振装置



震災以降、住宅の耐震化率がたかまっています。耐震金物の他、ハウスメーカー向けの制振装置も製造。

WUTEC-SF



ホリー社オリジナルの木造住宅用耐震・制震壁。国土交通大臣認定「壁倍率」を取得。新築、リフォームとも使用可能。

住宅用構造用金物・バルコニーについては、取引先である大手ハウスメーカーの納品棟数（施工棟数）が前年同期比10%ダウンしたことにより、売上高が減少。新規耐火アパート用バルコニーを開発中。

大手ハウスメーカーとの共同開発である「MGEO」については、前年比並みに推移。オリジナル製品の「WUTEC-SF」については、第2四半期よりパワービルダー・ハウスメーカー各1社が採用予定。

環境セグメント②

hory

(累計) ■ 2014/3期 1Q
■ 2015/3期 1Q

1,135

905

環境②セグメント

住宅用架台



屋根金具専門メーカーとのタイアップで、パネルメーカー各社のサイズに対応できる為、高い評価を頂いております。

メガソーラー、産業用架台



仮設機材製造・設計技術を用いたユーザーニーズに応じた素早い対応力と新製品の開発で受注拡大による大幅な売上増加。

太陽光発電システム

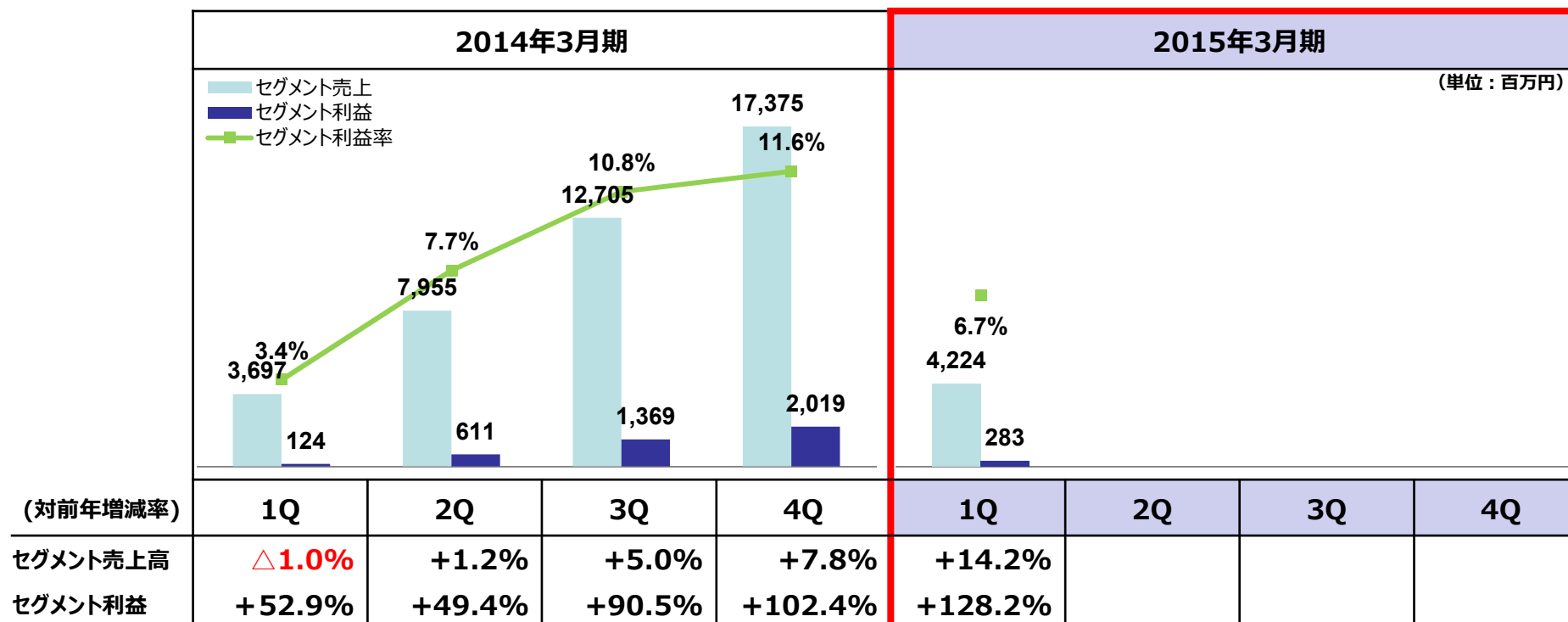


SRGタカミヤグループの仮設機材、工事、設計、運搬のネットワークを生かしたワンストップサービスを提供。

住宅用架台については、既存顧客の棟数が減少したことにより、前年比売上減少となった。新規顧客であるハウスメーカーへ注力し営業を展開。

H-2工法案件が好調、新規取引先案件を多数受注。SRGタカミヤとの設計・施工までの共同提案により引き合いが多い。特に1MWクラスの評価が高い。

セグメント別売上高 / レンタル関連事業（累計期間）



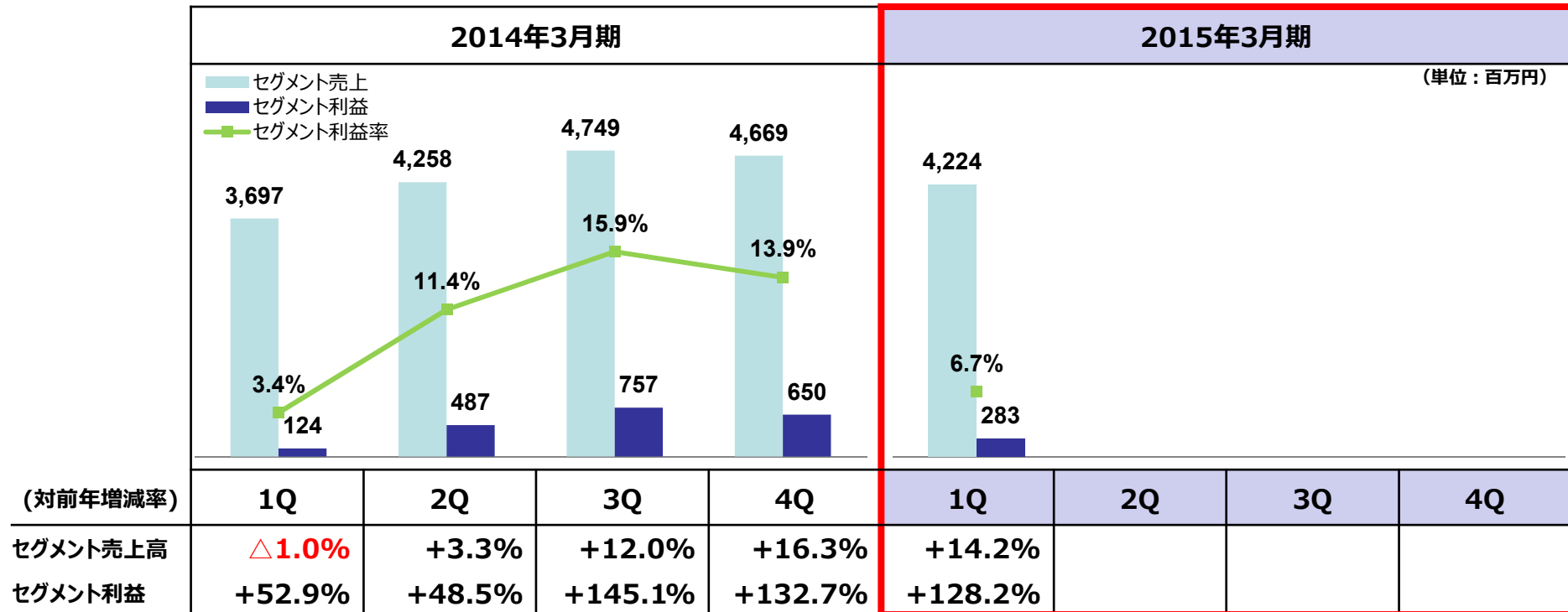
要因

建築用仮設機材は、前年度で終了した現場の返納により稼働率を落とすものの、需要の高まりを背景に好調。土木・橋梁用仮設機材には一部出荷に立ち遅れがあるが前年度比で改善。

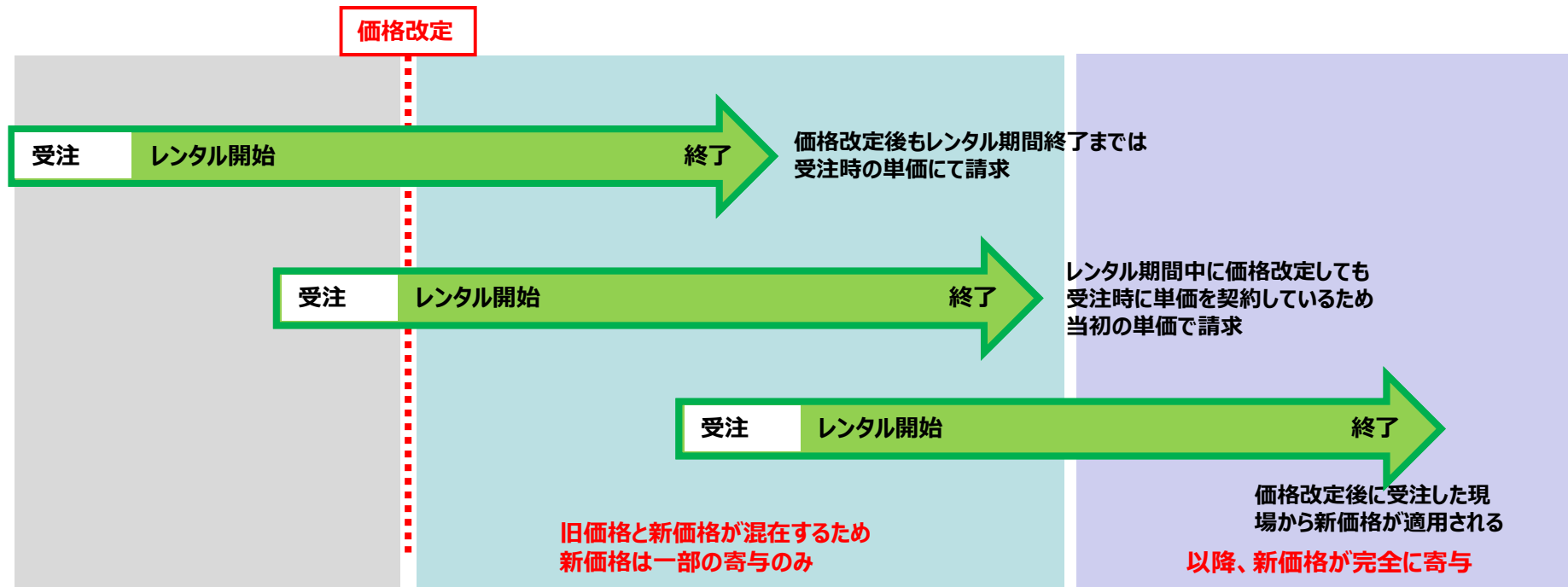
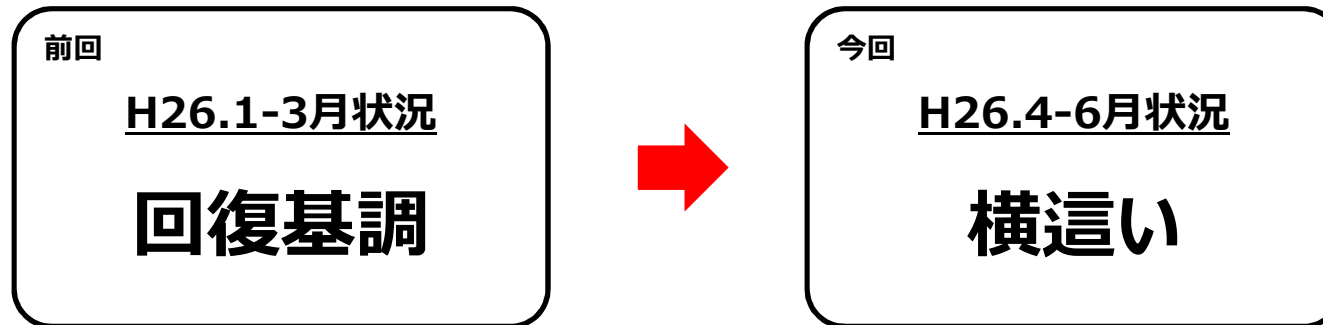
前年度に改善傾向であったレンタル価格が売り上げに反映。

維持補修工事の需要に応じ、移動昇降式足場（リフトクライマー）が堅調に推移。

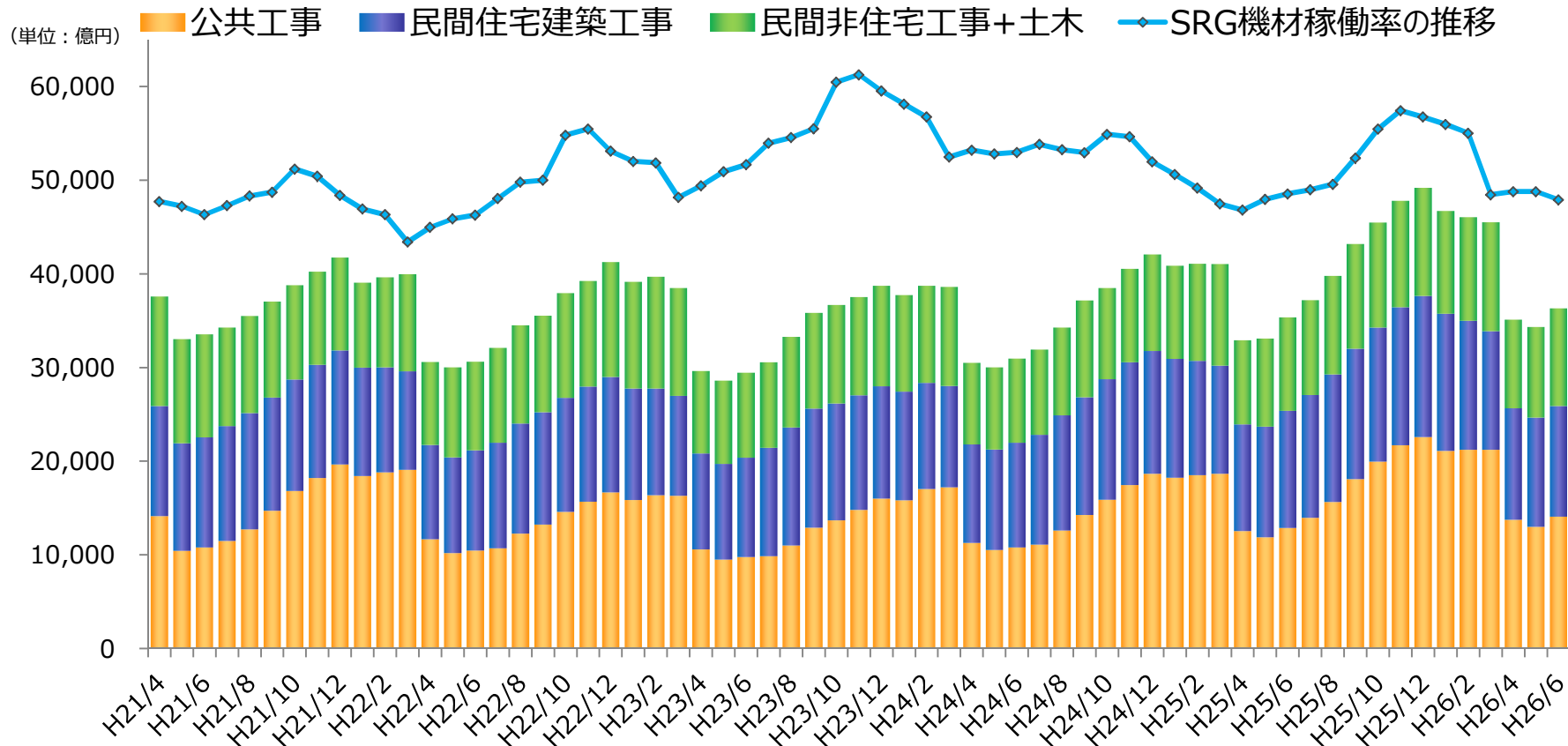
セグメント別売上高 / レンタル関連事業 (会計期間)



レンタル事業価格動向



国内建設工事出来高と当社機材稼働率の推移



未消化工事	公共工事	民間住宅建築工事	民間非住宅工事+土木
平成26年06月時点	158,894	42,410	73,108
平成26年02月時点	123,573	42,615	63,493

「国内建設工事出来高」、「未消化工事」：国土交通省 建設総合統計より

レンタル事業 受注済み現場と今後の見通し

【受注済主力現場】

汚水処理施設（宮城県・災害復旧）

JR仙石線移設／JR常磐線／北海道新幹線

福島市除染事業（Iqシステム）

東京外かく環状道路／首都圏中央連絡道路／首都高補修工事

新名神高速道路、東九州自動車道

新幹線大規模修繕工事（関西）

【引き合い中の大型現場】

宅地造成工事（東北）

集合住宅改修工事（関東・関西）

新東名高速道路／首都圏中央連絡道路／東京外かく環状道路

首都高補修工事／橋梁補修工事（全国）

水処理場（関東）

新名神高速道路



支保工（型枠支保工）

コンクリート打設の際に型枠を支えるための仮設構造物
 高架橋では、橋桁部分のコンクリートを打設する際に利用します。

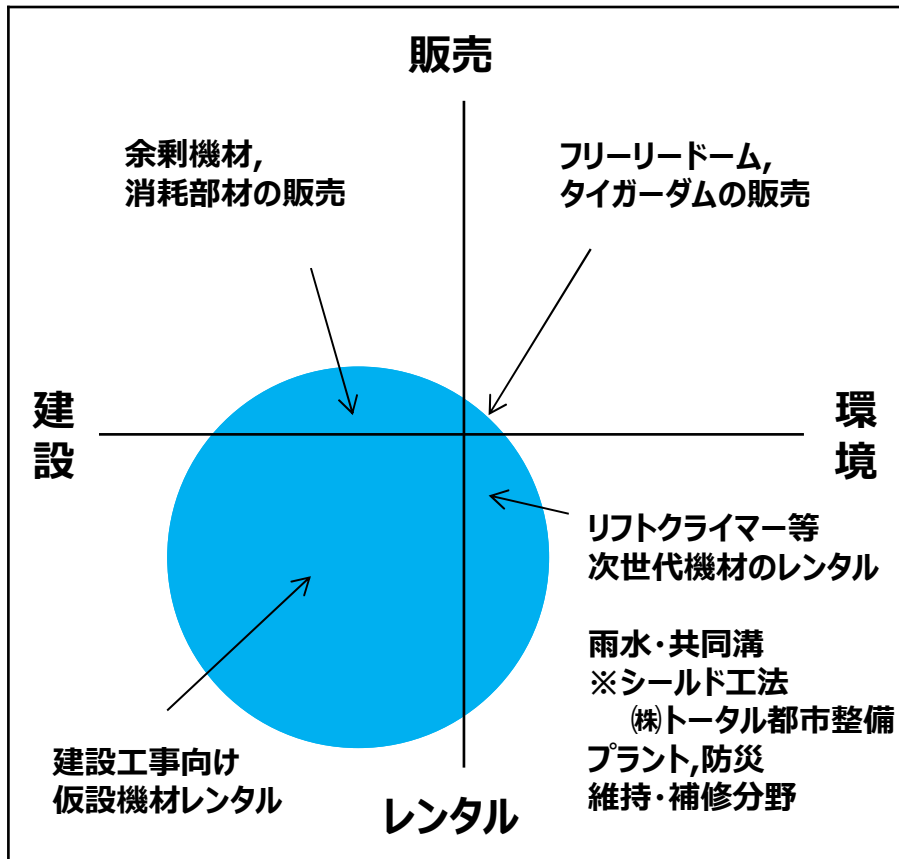


吊足場

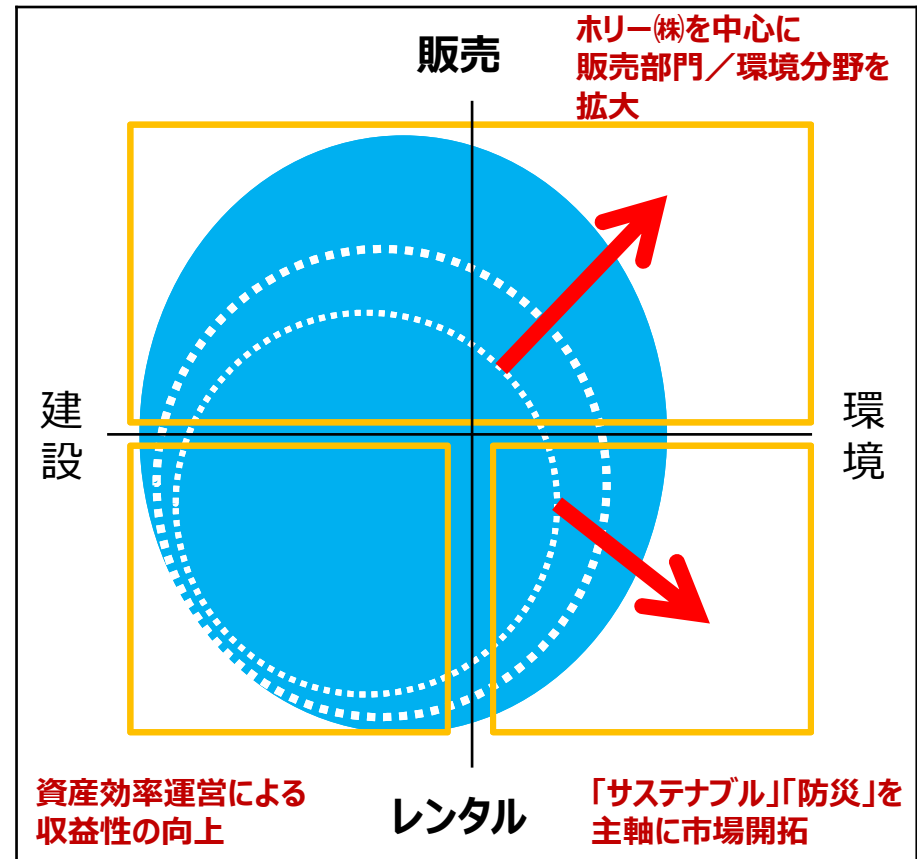
橋桁に吊下げ点検や修繕工事に利用する足場

SRGタカミヤグループ経営戦略イメージ

従来のSRGタカミヤグループ



SRGタカミヤグループ経営戦略



成長分野を明確にするためにセグメント別で戦略立案

今後の見通し

業界環境

- **社会インフラの再整備が全国的に波及**

橋梁やトンネル、公共施設にいたる社会インフラの維持補修・耐震・防災への対応需要が継続
リニア新幹線、火力発電所、ごみ処理施設、貯水施設、LNGパイプラインの整備

- **震災復興工事も本格化**

交通インフラ・施設の復旧により本格的に復興関連の需要が継続

- **東京オリンピック開催決定による投資の活性化**

首都圏の再開発、インフラ整備、スタジアム改修など首都圏を中心に官民投資意欲は継続

- **労働者不足と資材不足による工事進捗遅れ**

- **ASEAN諸国におけるインフラ整備の活性化**

2015年3月期 連結業績予想（累計期間）

（単位：百万円）

	第2四半期		通期		通期予想 対前年増減率
		売上高比率		売上高比率	
売上高	16,640	—	36,030	—	+11.1%
営業利益	1,460	8.8%	3,840	10.7%	+25.8%
経常利益	1,410	8.5%	3,700	10.3%	+23.1%
当期純利益	804	4.8%	2,227	6.2%	+25.9%
1株当たり当期純利益	36.04円		99.82円		—
1株当たり配当金	7.00円		13.00円		—

※当社は、2013年4月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。

配当の状況

株式分割 (1→2) 2013/4



	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期 予想
配当金	20円	20円	20円	13円	20円
内訳) 1Q	-	-	-	-	-
2Q	-	-	-	5円	7円
3Q	-	-	-	-	-
4Q	20円	20円	20円	8円	13円
配当金額総額	216百万円	214百万円	214百万円	290百万円	-
配当性向	71.7%	28.6%	26.6%	16.2%	-

※2013年3月31日を基準日とした1対2分割を実施しております。

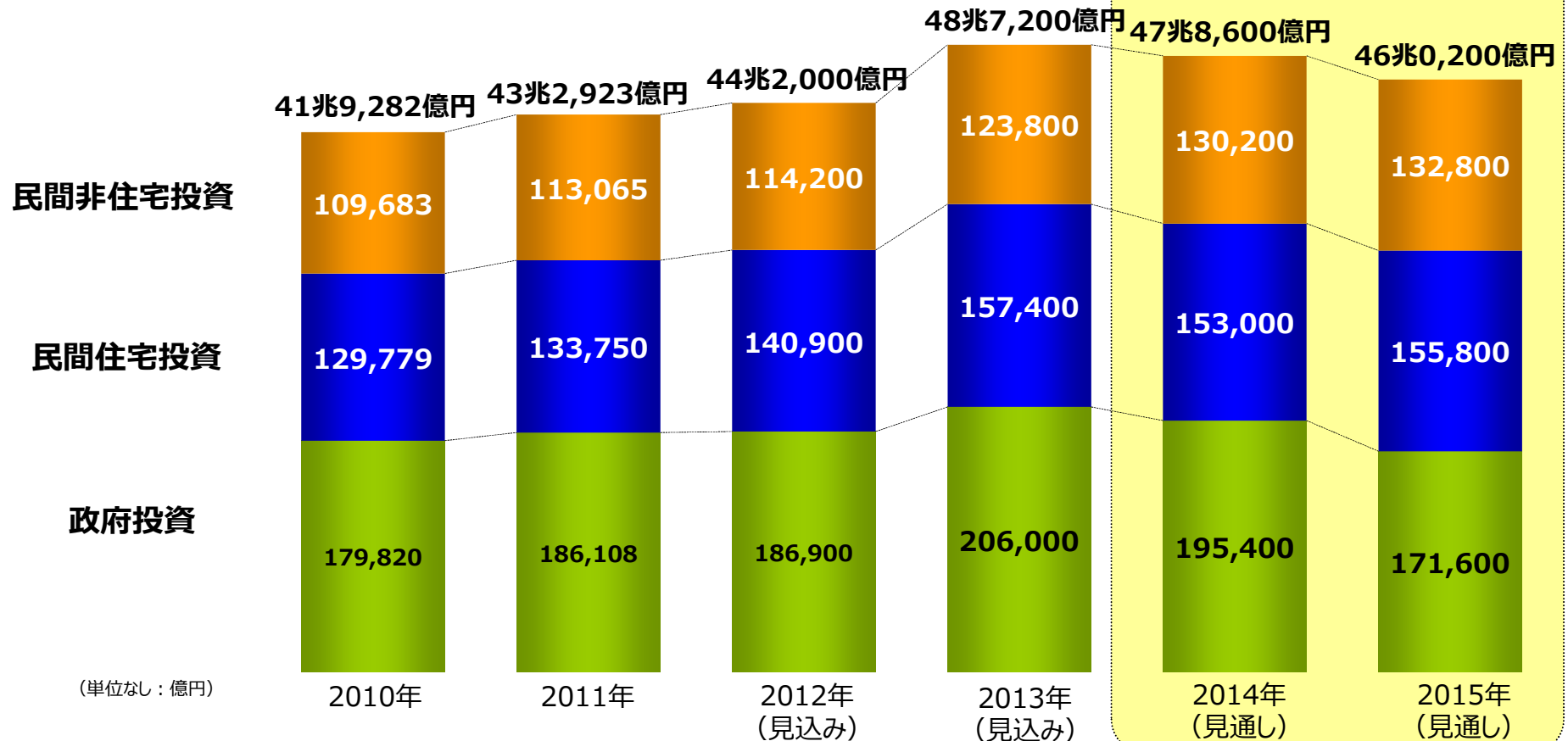
ご清聴ありがとうございました。

国内建設投資額推移

建設経済研究所 2014年07月発表資料

今年度は減少の見通しではあるものの48兆円に迫り高水準を維持

2014年度は **1.8%減少**
2015年度は **3.8%減少**
の見通し





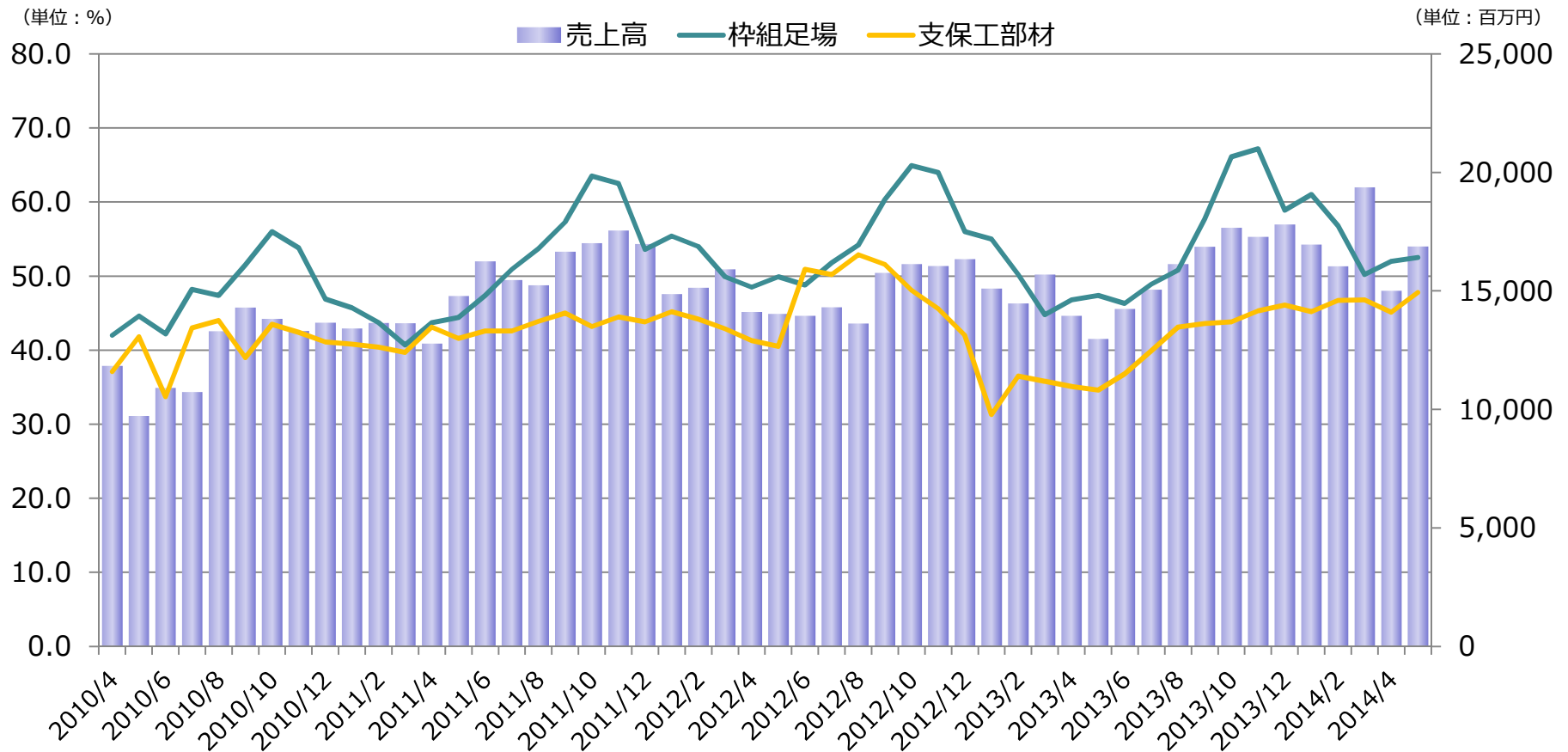
支保工部材



枠組足場

参考掲載)

軽仮設リース業50社の機材稼働率と売上高の推移

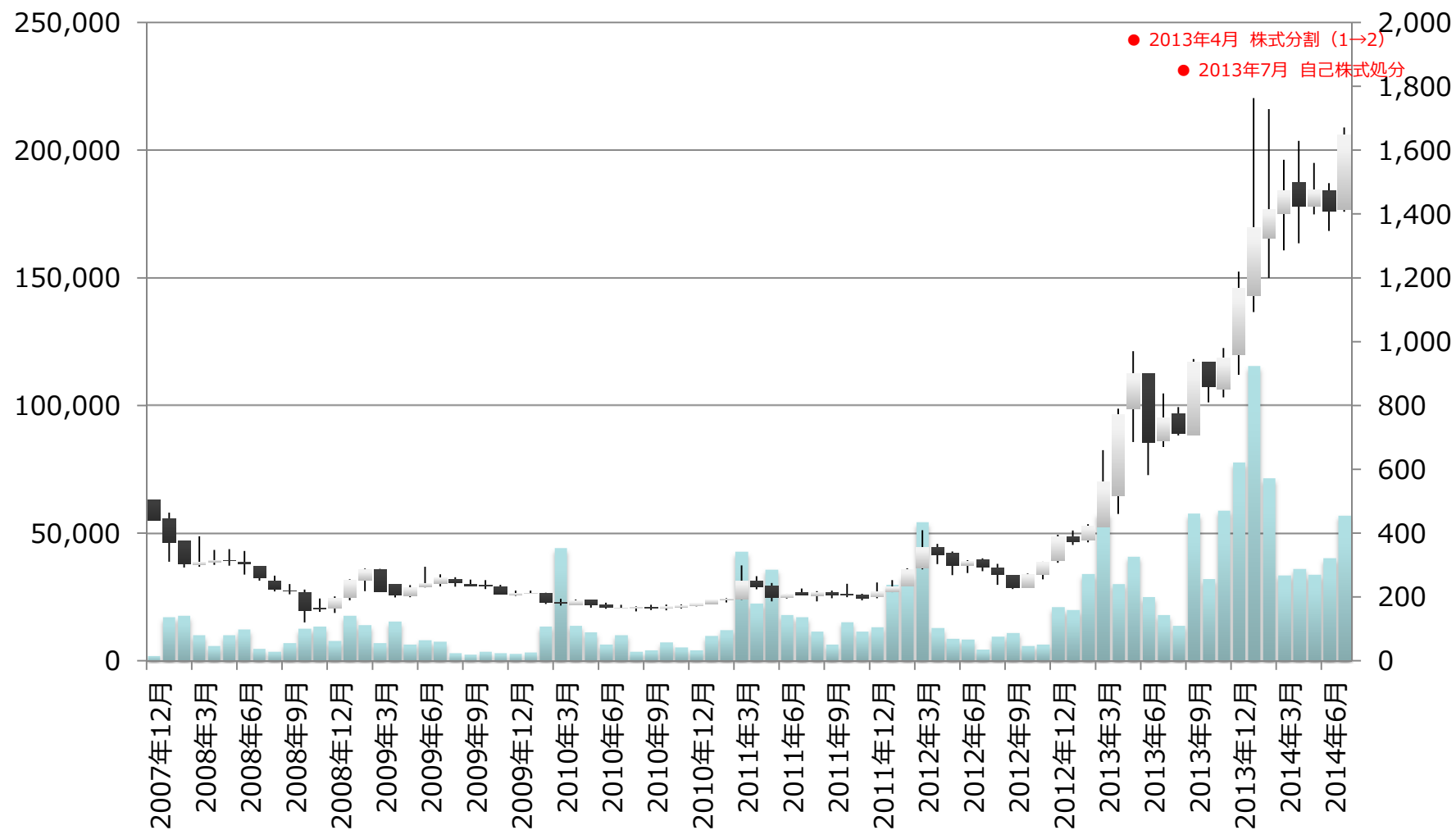


出所：国土交通省「建設機械器具リース業等の動態調査時系列」を加工


2445.T SRGタカミヤ 株価推移

一日平均出来高

株価



エスアールジータカミヤ株式会社 会社概要

商号	エスアールジータカミヤ株式会社	
設立	1969年6月21日	
代表者	代表取締役社長 高宮一雅	
資本金	6億7,975万円	
従業員数	連結：868名 単体：386名 (2014年6月末時点)	
登記本社	大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB 27階	
営業拠点	<p>【支店】東北仙台、東京、名古屋、大阪、九州福岡 (計5)</p> <p>【営業所】盛岡、福島、鹿島、市原、北陸、京滋、四国、広島 (計8)</p> <p>【機材センター】青森東通、岩手盛岡、宮城仙台、宮城仙台第二、福島須賀川、新潟横越、茨城水戸、茨城出島、茨城鹿島、千葉大木戸、千葉市原、埼玉久喜、神奈川愛川、静岡吉田、石川金沢、東海木曾岬、滋賀近江八幡、大阪枚方、大阪摂津、大阪岸和田、和歌山桃山、兵庫東条 (計22)</p>	
連結子会社	ホリー(株)、ホリーコリア(株)、ホリーベトナム(株)、(株)キャディアン、(株)イワタ、(株)タツミ、(株)新建ナガキタ、(株)ヒラマツ、(株)SNビルテック、(株)青森アトム、(株)トータル都市整備、アサヒ工業(株) (計12)	
株式上場	2005年05月 JASDAQ証券取引所 (注) 2008年1月 JASDAQ市場への上場は廃止しました 2007年12月 東京証券取引所市場第二部	

連結業績の推移

(単位：百万円)	2009/3期	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期
売上高	15,338	14,530	17,490	23,201	28,113	32,443
営業利益 ①	1,797	678	722	1,037	1,605	3,051
当期純利益	513	337	302	755	807	1,768
総資産	24,958	25,283	29,594	32,472	33,987	37,245
純資産 (自己資本)	5,543	5,679	5,738	6,380	7,110	9,758
減価償却費(CF) ②	2,487	2,602	2,745	3,088	3,280	3,369
EBITDA (①+②)	4,284	3,280	3,468	4,126	4,886	6,421
	2009/3期	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期
ROE (株主資本利益率)	9.5%	6.1%	5.4%	12.7%	12.2%	21.5%
売上高純利益率③	3.3%	2.3%	1.7%	3.3%	2.9%	5.5%
総資産回転率④	0.61	0.57	0.59	0.71	0.83	0.87
ROA (③ × ④) (総資産利益率)	2.1%	1.3%	1.0%	2.3%	2.4%	4.7%
財務レバレッジ	4.50	4.45	5.16	5.09	4.78	3.82

IRコンタクト

エスアールジータカミヤ株式会社 経営企画室 広報・IR課：川畑・宮崎

電話番号： 06-6375-3918

ファクシミリ： 06-6375-8827

当社IRサイト <http://www.srg.jp/ir/index.php>



HP： <http://www.srg.jp/>

E-mail： ir@srg.jp

住所： 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB27階

本資料は、2015年3月期決算に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は一部を除き2014年6月30日現在のデータに基づいて作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。